

「中小企業のイノベーション ～ベンチャー型事業承継～」 「共同創業によるスタートアップの育て方」



熊本県では、地域経済の持続的な成長を後押しするため、人材育成や創業支援、ベンチャー支援等、イノベーション力の強化を図る事業を実施しています。

このたび、地域課題に取り組むワーキングスペース「びぶれすイノベーションスタジオ」において、「事業承継」、「共同創業」をテーマとして、中小企業やベンチャー企業等の新たな事業創造の一助となるセミナーを開催いたします。

継続的にイノベーションを生み出すためには何が必要なのか、日本のイノベーション教育の最前線を開拓する気鋭の講師陣とともに、考えてみませんか。

日時 令和元年 **10月16日(水)・21日(月)**
18:30～20:30 (※21日(月)～20:00)



会場 **びぶれすイノベーションスタジオ「イノベーションラウンジ」**
(熊本市中央区上通2-17 びぶれす熊日会館7階)

10月16日(水)

【セミナー】

テーマ **「地方における社内イノベーションの動向」**

講師 **田村大氏** (株式会社リ・パブリック 共同代表)

【パネルディスカッション】

テーマ **「中小企業のイノベーション ～ベンチャー型事業承継～」**

パネリスト **田村大氏** (株式会社リ・パブリック 共同代表)
馬場研二氏 (一般社団法人日本ファミリービジネスアドバイザー協会 理事 総務局長)
宮川将人氏 (有限会社宮川洋蘭 専務取締役)

対象 県内中小企業の経営者、事業承継予定者、幹部候補等
定員 30名



10月21日(月)

【セミナー】

テーマ **「共同創業によるスタートアップの育て方」**

講師 **宮崎輝氏** (株式会社チャレナジー共同創業者・元副社長
ティエムファクトリ株式会社・パートナー/財務担当)

対象 大学研究者、技術系ベンチャー企業、県内中小企業の経営者等
定員 30名



参加費：無料

申込方法：電話もしくはQRコードからお申込ください。

TEL: 096-361-3172 (熊本日日新聞社ビジネス開発局)

申込締切：10月15日(火) ※先着順。定員になり次第受付を終了します。

10/16(水) 10/21(月)



申込QRコード

主催：熊本県

共催：(株)熊本日日新聞社

お問合せ：熊本日日新聞社ビジネス開発局 096-361-3172 (平日9時～17時)

10月16日(水)

田村大氏
Tamura Hiroshi



株式会社リ・パブリック 共同代表

神奈川県出身、福岡県在住。東京大学文学部心理学科卒業、同大学院学際情報学府博士課程単位取得退学。1994年博報堂に入社。以降、デジタルメディアの研究・事業開発等を経て、同社イノベーションラボに参加。同ラボ上席研究員を経て2013年に退職、株式会社リ・パブリックを設立。福岡市のイノベーション基盤づくり事業「イノベーションスタジオ福岡」の創設を始め、国内外でイノベーションを持続的に起こす環境の設計・実装を進める。2018年より、熊本県事業・Project180のディレクターを担当。

2009年、東京大学大学院工学系研究科堀井秀之教授(当時)とともにイノベーションリーダーを育成する学際教育プログラム・東京大学 i.school(アイ・スクール)を発足、ディレクターに就任。2013年4月より同エグゼクティブ・フェロー。現在、九州大学・北陸先端科学技術大学院大学にて客員教授を兼任。

馬場研二氏
Baba Kenji



一般社団法人日本ファミリービジネスアドバイザー協会 理事 総務局長
サイバー大学 IT総合学部教授

1991年米国ボストン大学で経営学修士(MBA)取得。(株)福岡銀行の外貨投資部門システム開発、外資系人事コンサルタント会社を経て、2001年から、140年以上続くファミリー企業である(株)麻生の本社経営企画部門に所属し、グループ経営戦略策定、新規事業推進、不振事業対策、人材開発などに15年間携わる。

2009年にファミリービジネスアドバイザーの必要性に気づき、2012年に(一社)日本ファミリービジネスアドバイザー協会を設立。現在250名の会員を擁し、資格認定講座により同族企業の永続を支援するアドバイザー人材を育成している。

2014年からサイバー大学IT総合学部の教授として、企業経営入門、起業入門など4つの講義とゼミを担当。2019年春季の受講生は約1000名。

東京の老舗企業の社外取締役(創立115年)、監査役(創立100年)、ベンチャー企業の社外取締役、監査役、顧問を受任中。また、2004年から(NPO)MIT-VFJの理事として、ビジネスプランコンテストの運営にも携わっている。

宮川将人氏
Miyaga Masato



有限会社宮川洋蘭 専務取締役

1978年、宇城市戸馳島生まれ(40歳)。熊本農業高校、東京農業大学農学部卒業。三代目の花農家として戸馳島で生まれ育つ。高校の時に出会った本に刺激を受け、大学生一年生の夏休みのインドー旅を皮切りに、卒業までにバックパッカーとして13カ国を一人旅歩く。大学卒業後はオランダに渡り、国際園芸博覧会フロリアード(Floriade)に農林水産省の研修生として参加。その後、アメリカに渡り、MatsuiNurseryを営むアンディー松井(Andy Mstui)氏の下で2年間花修行。「世界の洋ラン王」と呼ばれる師から「成功の反対は失敗ではなく、何もしないこと」の言葉を胸に、25歳(平成17年)に帰島。現在、熊本の若手農家80人で作る「くまもと☆農家ハンター」の発起人として、「畑と地域は自分たちで守る」をスローガンにイノシシ対策を行う活動を行う。小学校の卒業文集では、「子供に喜ばれる仕事がしたい。世界一の花屋になる!」と書いていた。好きな言葉は「返事はイエスカハイ」「笑う門に福来る」。

< 主な実績 >

平成19年：結婚を機に妻が店長をつとめるネットショップ「森水木のラン屋さん」をオープン

平成24年：「顧客満足度の最大化賞」を楽天株式会社社の創業者、三木谷社長から授与される。

平成28年：女性店長の顧客満足度重視のネット通販や6次産業化が主力事業に成長した実績から

「農業の未来をつくる女性活躍経営体100選(WAP100)(公益社団法人日本農業法人協会主催)」を受賞。

九州未来アワードのファイナリストに選出され、本大会で準グランプリ受賞。

平成29年：九州山口ベンチャーアワードにて熊本県代表として登壇、グランプリ受賞。

経済産業省「地域未来牽引企業」に選出

平成30年：楽天市場の年間グランプリSHOP OF THE YEARのCSR(地域貢献)賞受賞

生物多様性アクション大賞にて農林水産大臣賞を受賞

人を大切にす経営学会主催「日本でいちばん大切にしたい会社大賞」受賞

10月21日(月)

宮崎輝氏
Miyazaki Hikaru



株式会社チャレンジャー共同創業者・元副社長
ティエムファクトリ株式会社・パートナー / 財務担当

1986年熊本県熊本市生まれ。2009年九州大学法学部を卒業後、日本政策投資銀行入行。その後リバネスを経て、チャレンジャー(取締役副社長)、ニューロスペース(パートナー)を歴任、現在ティエムファクトリにおいてパートナー / 財務担当として技術系ベンチャーの経営に携わっている。

1. 株式会社チャレンジャー：台風の強風下でも発電可能な垂直軸型の新型風力発電機開発。第1回テックプランングランプリ最優秀賞、NEDO スタートアップイノベーター、TOKYO STARTUP GATEWAY 2014ファイナリスト、NEDO シード期の研究開発型ベンチャー採択等。受賞、メディア掲載多数。

2. 株式会社ニューロスペース：睡眠センシング技術及び簡易評価アルゴリズムの開発、睡眠改善プログラムに関わる研究開発の技術的支援等。メディア掲載多数。

3. ティエムファクトリ株式会社：京都大学と共同で地球上の固体の中で最も軽く最も断熱性能の高い汎用透明断熱材エアロゲル「sufa(スーファ)」を開発。2017年大学発ベンチャー大賞 経済産業大臣賞等受賞。